



2018年10月29日

各位

会社名 株式会社 J M C
代表者名 代表取締役社長 渡邊 大知
(コード番号: 5704 東証マザーズ)
問合せ先 経営企画室 岸川 智則
シニアマネージャー
(TEL. 045-477-5751)

新工場建設に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の鋳造事業の加工工程の新工場を建設することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新工場建設の目的

当社の主力事業であります鋳造事業において、顧客からの短納期や品質向上の要求に応えるために、完全素加一貫（素材（鋳造品）の作製から後加工まで一貫するという意味で、型作製から検査まですべて自社内で完結させること）の生産体制を構築しております。

2018年1月にコンセプトセンター（長野県飯田市）において、鋳造工程の新工場棟（コンセプトセンター第5期棟）の稼働を開始し、鋳造工程の生産能力が順調に拡大してまいりました。

また、鋳造事業においては前事業年度第4四半期からの受注増加は、自動車のEV（Electric Vehicle = 電気自動車）化にともなう新規試作開発だけではなく、内燃機関系で高度な技術を必要とする案件やモータースポーツ用等の高付加価値案件も増加しており、輸送用機械器具製造業のメーカーの幅広い需要に応えるべく、加工工程においても高度な技術力が必須となってきております。

これらに対応すべく、加工工程の生産体制を拡充し、技術的難易度の高い案件のニーズに対応することによる受注増加を目指し、従前は外注委託していた案件を内製化することを目的に、静岡県浜松市に新たに新工場を建設することといたしました。

静岡県浜松市は、当社本社（神奈川県横浜市港北区新横浜）及びコンセプトセンターからアクセスが比較的良好なエリアであり、「ものづくりのまち」としてのものづくり企業の一大集積地であります。

新工場では、機械加工技術者の現地採用を予定しており、鋳造事業の加工工程は、コンセプトセンターと新工場の2拠点で行なう予定であります。

また、静岡県浜松市は当社の顧客及び協力企業も多く、さらには愛知県名古屋エリアのへのアクセスにも良好なエリアであることから、東海地域の潜在顧客も多く所在していることから、中長期的な営業戦略上の営業拠点としての役割も担う予定であります。

なお、新工場建設の用地については取得する予定であり、新工場の建設時期については予定であり、現時点で検討中であります。



2. 新工場建設の概要 詳細は決定次第公表いたします。

- (1) 名称 未定
- (2) 所在地 静岡県浜松市
- (3) 延床面積 約1,500㎡ (予定)
- (4) 投資予定額 約6億円
土地、建物、設備および機械等の取得であります。
なお、機械の取得1億5千万円についてはファイナンス・リースにより取得する予定であります。
- (5) 用地取得時期 2018年中を予定しております。
- (6) 着工予定 2019年6月
- (7) 稼働予定 2019年12月

3. 今後の見通し

新工場の稼働開始時期は2019年12月（2019年12月期）を予定していますので、本件土地の取得及び新工場建設による当期の業績への影響は軽微であります。土地の取得等について正式決定した場合は改めて公表いたします。

以上